

(公印省略)

公入管第 124 号  
令和 5 年 7 月 5 日

(一社)大分県建設業協会長 殿

大分県土木建築部公共工事入札管理室長

令和 5 年度総合評価落札方式等に関する改正内容について (通知)

大分県では、価格と品質で総合的に優れた調達への転換を図り、公共工事の品質確保の促進を図るため、総合評価落札方式による入札を試行しており、試行状況を踏まえた運用の見直しを行うなど、適切な運用に努めているところです。

なお、対象業者には当室から通知していますが、要請がありましたら協会支部への出前講座等を行います。

【総合評価落札方式の主な改正内容】

- (1) 「ワーク・ライフ・バランス」に関する評価項目の適用工事拡大
  - ・ 試行対象工事は総合評価落札方式を適用する全ての工事に拡大
  - ・ 3 認定 (プラチナえるぼし認定、プラチナくるみん認定、トライくるみん認定) を評価対象に追加
- (2) 「特定工事 (業務) 受注実績」を評価項目に設定
  - ・ 令和 4 年度より特定工事 (業務) の指定を行っており、令和 5 年度から令和 4 年度に完了した工事 (業務) の受注実績を評価項目に設定
- (3) 「企業実績重視型」の試行
  - ・ 施工実績の少ない技術者が配置されやすい環境を整えるため、予定価格 8 千万円未満の一般土木工事の一部 (概ね 20 件) で試行予定

(問い合わせ先) 入札管理班 担当: <sup>ますじ</sup>益戸主幹  
TEL : 097-506-4527  
Mail: a17050@pref. oita. lg. jp